

# ファミサポ通信 No.5

H29.11.13

会員のみなさん、いかがお過ごしですか？11月に入り寒さも日に日に増してきました。冬将軍はすぐそこまで来ているようです。風邪などひかれていませんか？

昨年10月より始まった名寄市ファミリー・サポート・センターも、おかげさまで1年が経ちました。皆さんに支えられ、少しずつ活動も広がりを見せています。

H29年度のファミサポ活動ですが、10月末現在で、実際に活動頂いた件数は80件、総活動時間数は240時間となりました。今後もみなさんが安心してお子さんを預けられますよう、また安全に活動ができますよう、努めてまいりますので、今後ともよろしくお祈りします。



## ファミサポ意見交流会に参加

8月末、札幌にて開催された「北海道ファミサポ意見交流会」に参加しました。全道より41市町村、61名の参加があり、他市町村の活動を知ることのできる大変有意義な交流会でした。

前半は釧路町のファミサポ活動の報告を聞き、人口の少ない町での取り組みや問題点を学びました。

後半は8人ほどのグループに分かれ、「病児預りについて」というテーマのもと、グループ討議となりました。同グループ内で実際に病児預りをしているのは1市町村のみでした。必要性を感じつつも、安全性の確保の難しさゆえに実施していない市町村が多数でした。

グループのメンバーは、街の規模も人口も全く異なる市町村の集まりで、それぞれの市町村によってファミサポに求められる活動も違い、特色がありました。名寄市では、就園前のお子さんのお預りが多いのですが、小学生の送迎がメインのところや、保育施設ではカバーできない時間帯でのお預りが多いところなど、その町の特色やそこに住む方の生活スタイルによって、ファミサポの活用方法も全く異なることを実感しました。

また逆に、どの市町村にも共通だったのは、提供会員の確保でした。今回の研修で学んだことを活かしながら、より良いファミサポを目指します。



## H29 ファミサポ会員講習会・市民子育て講座開催！

8月28日から5日間の日程で、全12項目24時間のファミサポ講習会を開催しました。今回は、会員ではないけれど子育てに興味・関心のある市民の方にも是非参加していただけたらと、「市民子育て講座」としても開催しました。

7名の会員と8名の未会員の方が参加され、皆さんそれぞれに子育てに関する技術と知識を学びました。ファミサポ活動で何より大切なのは、お預りするお子さんの安全です。そのためにはどうしたらいいのか、どう対応すべきかを学び、考える機会となったと思います。参加された会員さんは、「今後の活動に生かしていきたい」とお話しされていました。今後も定期的に講習会を開催する予定ですので、今回参加できなかった会員の皆さん、是非ご参加ください。



「小児の応急処置」



南保育所での実習



発達について学ぶ

## 最近のファミサポ活動

最近は、定期的な利用が増えています。特に「ここほっとでの託児」が多いです。リフレッシュや通院など理由は様々。提供会員のお宅でお子様をお預りするのが原則ではありますが、1~2時間程度であれば、ここほっとでの活動も可能なので、お試しをお考えの方は、そうした利用もいかがですか？



## 現在の会員登録数

H29.10末日現在

利用会員	113
提供会員	20
両方会員	12
計	145

問い合わせ

名寄市社会福祉協議会

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目1 名寄市総合福祉センター内  
Tel:01654-3-9862 Fax:01654-3-9949

問い合わせ

ここほっと

〒096-8501 名寄市西4条南8丁目 西條名寄店1階  
Tel:01654-8-7133 Fax:01654-8-7134  
E-mail:famisapo@nayoro-shakyo.jp